

次世代の会を立ち上げ

飯伊連合猟友会は、平均年齢が62歳を超え、会員の大半が60歳以上を占め、高齢化と若者の狩猟離れて近い将来激減が予想されている。

そこで40歳以下の会員による次世代の会「南信州 hunters」を設立し、今の時代に合った若者のための猟友会を自

分たちの手で作り上げ、更なる狩猟の向上を目指して、新たな仲間を増やすために立ち上がった。11日に設立総会を開催し、活動計画などを決めた。

猟期にはみんなで山に行き、経験者が新人に手解きをしたり、ジビエの活用を推進するためにジビエ料理試作研究や解体研修

を実施する。また、銃やわなの技術向上のための勉強会や意見交換会などを開いて親交と絆を深める。こうした活動を通して、未経験の若者が狩猟をやってみたくなり、猟友会に入つてみたいと思うような会を目指している。

この9月に開催した飯伊連合猟友会若者の集いで多くの建設的な意見や要望などが聞か

「南信州 hunters」



「南信州 hunters」代表の一人・益山勝人さん（飯田市南信濃）

れ、若者ハンターの意気込みを感じたことから今回の設立に至った。ベテラン猟師からは昔ながらの知恵や技術を受け継ぎ、そこへ若者らしいアイディアを加え、新しいものを生み出すことも目指している。

次世代の会では「狩猟というものは厳しく危険な世界。楽しいことばかりではない。それを十分理解し、安全狩猟を呼び掛け、会員同士の士気を高めてまい進していく。今後の活動に期待していただきたい」としている。

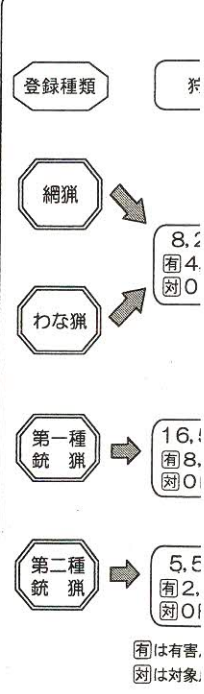
同会では、狩猟免許を取得し、仲間になってくれる会員を募集中。

飯伊連合猟友会は、2015年度の県地域発元気づくり支援金事業で南信州ジビエの購入・飲食店ガイド「山味三昧（やまあじさんまい）」を発行した。野生鳥獣の食肉利用を促進することにより、有害捕獲従事者の狩猟意欲を増進し、南信州ジビエの普及に一層努めていきたい考えだ。

飯伊地域でジビエ料理を提供、購入できる30軒の店舗を紹介する決定版ガイド。伝統的な山肉料理から豪快な焼肉、創作和食、本格フレンチ、イタリアンまでさまざまなジャンルのジビエ料理を

品 目	
銃	実
銃	ガン ロッカー
銃	装弾 ロッカー
関	洗 い
係	潤 滑
銃	銃カバー・ケー
ス	スリング(負皮
弾	弾
わ	網
な	わ
関	名
ウ	コ
エ	帽
ア	狩猟用ベス
関係	靴
	手

※猟友会会員になる
※クレ射撃をする
(約1万円～)など
※ライフル銃は原具



読者文芸

たかぎ短歌会神無月歌会詠草

(十月一日、福祉センター)
短冊に余生の幸を願ひ書く寮友らの思い笹に揺れる
大村 初見
膝の手術決めてあと先案すれば「頑張りなんよ」と友に励まされる
小 椋り よ
店内に秋の草花活けられて持て成す女の優しさ
知久美子
熊モンのトイレットペーパーに思ひ馳す不自
由している人ら如何にと
関 島 春子

喉鳴らし膝に摺り寄る家猫の微かな温み時雨降る朝
福澤 亀人
金木犀が母呼び少女の我を呼び追憶トフラマを
見せて香れり金成星詠(遺歌)下 岡 ちずか
こんもりと芽吹く雑木に縁とられ雨後の段丘に初夏の気は充つ

明短歌会十月詠草

(十月七日、明防災センター)
老いる程心孤独になりてくこの底しれぬ寂

土星と火星とアンタレス縦に並びぬ今宵の空
齊藤 アイコ
いまだ早き里幸掘りて煮物作り子の誕生日を今年も迎ふ

草むらに啼ききりぎりすの声きけり幼きころ
木下 美和
麦藁籠の中でなきいき
川添ひにあゆむ道秋の花咲き秋茜舞ふ吾が癒しの道か
関 口 朝子
原子力発電ゆえにふるさとに戻れぬ福島の人の忘れじ
うちわせんすて菱子の書(こはなかり)が

秋の日に皆で集いて電車旅その一輛は我らの貸し切り
松原 順子
たちまちに夕闇迫るこの庭に咲く秋明菊のめぐり明るし
今村 武子
蜻蛉らの羽を休めるはちすの葉少し傷みて秋
たけにけり
隣室に気配のありて立ち上がり襖あければ電
話切れたり
三枝 紘一郎